

みなさま、こんにちは！メルマガもおかげさまで 101 号を迎えました。
今号では、エコチル調査を担当する環境省環境リスク評価室の清水室長からの
メッセージをお届けします！

《目次》

1. 環境省清水室長からのメッセージ
2. 最新論文情報
3. エコチル調査からのお知らせ

□+++++++□

1. 環境省清水室長からのメッセージ

□+++++++□

－エコチル調査の最近の状況について

エコチル調査は 2011 年から環境省が始めたプロジェクトで当初 12 歳までの計画でしたが、今年 3 月、専門家の意見を踏まえて「エコチル調査基本計画」が改定され、18 歳に達するまでの調査内容等が追加され、13 歳以降も調査が継続されることになりました。

今年度、小学校 6 年生になる参加者のみなさまには、13 歳以降の調査に関する説明書等をお送りし 13 歳以降も調査に協力いただけるかを検討して頂いています。（※1）

－エコチル調査への想い

環境省では、調査を着実に進めるための予算の確保、調査の進捗や実施内容の評価、関係省庁や国際機関等との調整、また、調査の成果が社会で役立てられるよう、広報活動や情報発信等を行っています。私も一児の父親として、また、環境省職員として、子どもたちが健やかに成長できる環境が実現できるよう、参加者や子育て世代等の様々な方々の意見に耳を傾けながらこの業務に取り組んでいます。

－メルマガ読者のみなさまへ

長期間にわたってこの調査を継続することができ、数多くの研究成果が発表（※2）できているのは、調査に御協力いただいている参加者のみなさま、関係機関のみなさま、応援してくださっているみなさまのおかげです。

そして、調査データや研究成果は、妊婦さんの体重管理の参考となる妊娠中の体重増加量曲線（☆1）や食物アレルギー診療ガイドライン（☆2）等に活用されてきており、今後もみなさまの生活に役立てられるよう、取り組んで参ります。

参加者のみなさまにはお仕事や学校などお忙しい中御協力いただき、本当に感謝しております。今後もそれぞれのペースでぜひ協力を続けていただきたいと思います。参加者以外のみなさまもエコチル調査を一層応援していただけましたら幸いです。（※3）

※1 【13歳以降の調査に関する説明書発送のお知らせ（小学6年生のお子さん対象）】

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/participants/news/index.html>

※2

成果発表一覧

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

「エコチル調査」成果紹介パンフレット

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/dialogue.html>

※3 【エコチル調査ってなんだろう？～13歳以降の調査に向けた環境省からのメッセージ～】

<https://www.youtube.com/watch?v=XYbbsc15swI>

☆1 <https://www.ncchd.go.jp/press/2021/210928.html>

☆2 日本小児アレルギー学会作成，海老澤元宏，他監修，協和企画，2021

□++++++□

2. 最新論文情報

□++++++□

今年9月以降、報道発表されたエコチル調査の成果についてご紹介します。なお、各研究で示された見解はいずれもそれぞれの著者ら自らのものであり、環境省の見解ではありません。

●出生前の水銀、セレン、マンガンばく露と3歳までの子どものアレルギー疾患発生リスクとの関連について解析した論文が、令和5年8月16日に環境分野の学術誌「Environment International」に掲載されました。

https://www.env.go.jp/chemi/ceh/news/page_00033.html

●母親の職業上の医療用物質の使用と出生児における小児白血病との関連について解析した論文が、令和5年10月3日に血液分野の学術誌「Blood」に掲載されました。

https://www.env.go.jp/chemi/ceh/news/page_00034.html

●妊婦の職業上の原油精製物使用と子どもの生後12か月までのぜん息（ぜん鳴）発症の関連について解析した論文が、令和5年10月11日に医学アレルギー分野の学術誌「Clinical & Experimental Allergy」に掲載されました。

https://www.env.go.jp/chemi/ceh/news/page_00037.html

●妊婦の血中金属濃度と子どもの形態異常との関連について解析した論文が、令和5年10月19日に小児科学分野の学術誌「Pediatric Research」に掲載されました。

https://www.env.go.jp/chemi/ceh/news/page_00038.html

●母親の尿中ネオニコチノイド系農薬等濃度と子どもの発達との関連について解析した論文が、令和5年10月13日に環境保健分野の学術誌「Environment International」に掲載されました。

https://www.env.go.jp/chemi/ceh/news/page_00040.html

□+++++++□

3. エコチル調査からのお知らせ

□+++++++□

■サポーター代表からのメッセージのページに、魔裟斗さんと村山輝星さんのメッセージを掲載しました！

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/message.html>

○エコチル調査ホームページ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/magazine/backnumber.html>

○メールマガジンの配信停止

下のアドレスへ空メール(タイトル、本文未入力)を送信してください。

ecochildteishi@ecochil.go.jp

○配信先メールアドレスの変更をご希望の方は、新しいメールアドレスで再度サポーター登録をお願いします。

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/individual.html>

発行／編集

環境省 大臣官房 環境保健部

環境安全課 環境リスク評価室

エコチル調査担当

※このメールアドレスは配信専用です。